

行く派？行かない派？同窓会シーズン到来！！

同窓会の「若年化」が進行中

20代が同窓会で重視するのは「企画内容」

感動デザイン集団・ポジティブドリームパーソンズが「同窓会感動マニュアル」を公開中

年末年始の帰省や成人式などの影響により、12月から1月にかけて同窓会開催が一つのピークを迎えます。

全国でウェディングプロデュースを中心に感動を創出する企業株式会社ポジティブドリームパーソンズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：杉元崇将、以下 PDP）は、感動を生み出す同窓会づくりに必要なコンテンツをまとめた「同窓会感動マニュアル」の公開にあたり、同窓会に関する調査を実施しました。

「同窓会感動マニュアル」 <https://banquet.positive-dream-persons.com/alumni-association/>

■進む「同窓会の若年化」

同窓会という、卒業後10年20年の節目のときに開催されることが多いですが、現在は20代でも半数以上の55.1%が「同窓会に参加したことがある」と回答していました。[グラフ1]

以前は「同窓会事務局」といった組織が先頭になって40代から50代を中心に開催されていましたが、SNSが発達したことで簡単に人を集めることができるようになったことから若年層での開催も増加していることが推察されます。

■同窓会で重要なのは「企画内容」

参加して思い出に残っていることについては、「企画内容」「地元に戻ることができた」「会場が良かった」という点で20代のほうが他の年代よりも1割～2割程度上回っていました。[グラフ2]

今はテーマ性のある同窓会や、ホテルやレストランの貸し切りといった、従来の枠組みにとらわれない自由な形態の同窓会が増えてきており、今後さらに増加することが見込まれます。

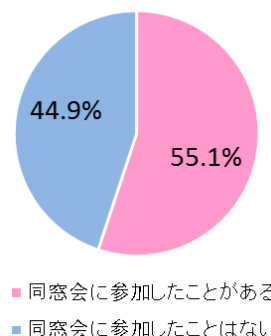
■同窓会による「地元回帰」

同窓会に参加して変わったことは、20代の5人に1人が「地元に戻る頻度が増えた」と回答。さらに、「Uターン就職などで地元に戻ることになった」「いつかは地元に戻りたいと思うようになった」といった声も他の世代よりも上がっていました。[グラフ3]

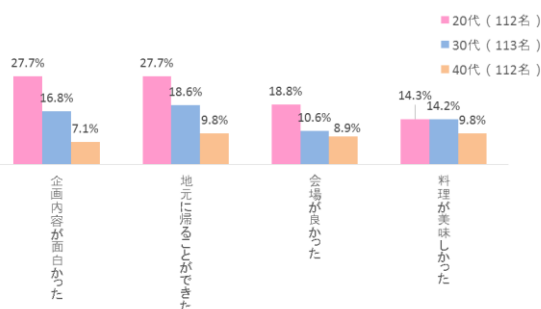
進学が就職で数年の間地元を離れてから同窓会に参加することで、あらためて地元愛がよみがえり、地元に戻ったものと見られます。こうした状況は、同窓会の開催が若年化し回数が増えるごとに増加することが見込まれ、自治体などでも同窓会開催にあたって補助金を支給するところが出てきています。

【調査概要】 期間:2017/7/18 方法:インターネットリサーチ 対象:男女20～49歳

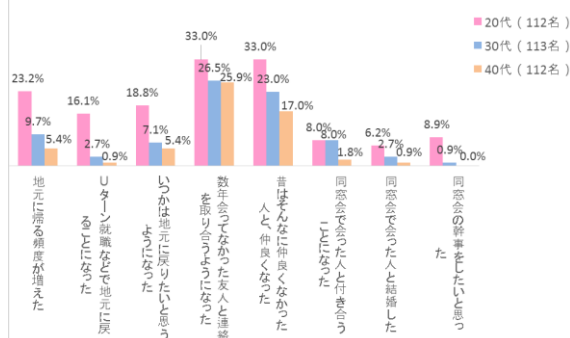
グラフ1: 同窓会の参加有無(N=740)



グラフ2: 同窓会に参加して思い出に残っていること



グラフ3: 同窓会に参加して変わったこと



■ PDP が提案する「同窓会集客のコツ」

SNS が発達したとはいえ、同窓会にはより多くの人に参加して欲しいもの。PDP では、同窓会のお手伝いをする際に集客のコツとして以下の内容をご案内しています。

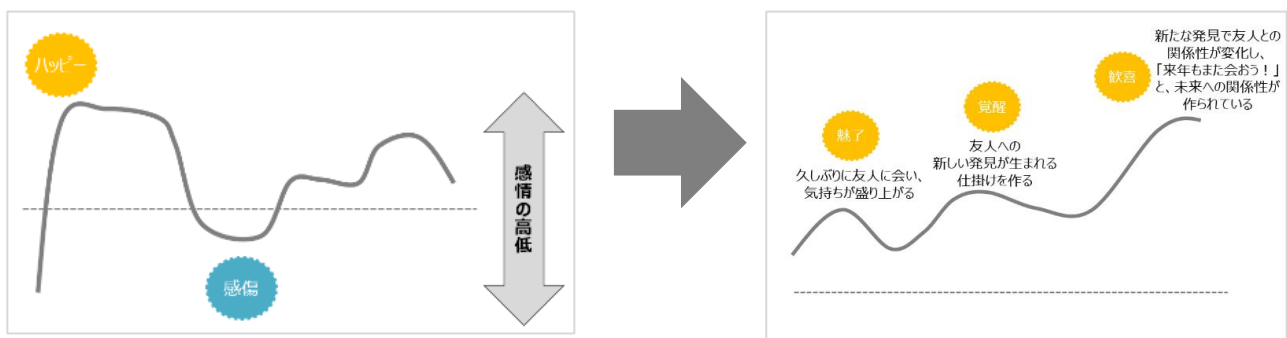
1. 「先生がいる！」ということに記載
2. 「初めて」「卒業して何年」など、当日を想起させる文面で当時の記憶を蘇らせる
3. 代表幹事だけでなく、サブ幹事もいれてできるだけ知っている人を前面に出す
代表幹事だけの場合だと、その人があまり知らない人だと参加を躊躇する人も出てきてしまいますが、複数名の名前を書いておくことで知り合いを見つけやすくし、参加のハードルを下げるができます
4. WEB でのエントリーの場合はある程度の仕込みが必要
参加する、しないの意思表示はみんな久しぶりということもあり、様子見の人も出てきます。そこで、参加してくれそうな人で顔の広い人を集客開始前に事前に選定しておき、イベント集客開始後にすぐにリアクションしてもらうことで「あの人が来るなら」と参加しやすい雰囲気を作ります

■ PDP が作成した「同窓会感動マニュアル」

同窓会で同じ時を過ごし、共感し、感動することで、その関係は一層強固なものになりますが、全員を感動させることはなかなか難しい場合もあります。感動デザイン集団の PDP は、感動する同窓会づくりを少しでもサポートできればと考え、マニュアルを作成いたしました。

- 幹事は「チーム制」にしたほうが進行しやすい
まず必要なのは、「手間を惜しまないひと」です。普段の仕事や家事などと並行しての準備となるため、時間がない、面倒という感情が生まれます。そこで、手間を惜まずにしっかり実行に移せる方に幹事をおねがいするのが得策です。あとは、「メンバーとつながりが強いひと」「全体を盛り上げられるひと」などがいると良いでしょう。人数は 4 名以上を推奨。
- 同窓会のゴールを決める
PDP では、“同窓会は過去のつながりをなつかしむだけではなく、未来へのつながりをつくっていく”ものと捉えています。ただ再会を楽しむだけでなく、同窓会が終わったおわたったときにどんなことを感じて欲しいのかを考えみると良いかもしれません。解散後、どうい感情になっていたか、同窓会に参加した仲間とはどういう関係であり続けたいか、“ありたい姿 = ゴール”を導き出すことで同窓会の企画内容の方向性が出てきます。
- ゴールに従って、感動曲線を描く
PDP では、感動を生み出すために「感情曲線」を描きます。先に決めた「ゴール」に向かって、筋道を決めていきます。
 - ① 曲線を上下に振る：まず、同窓会にいる人の心をどう動かすかという曲線を引きます。これは感情の曲線で、山の部分はハッピーのイメージ、谷の部分は感傷に浸っているようなイメージです。この山と谷であえて感情に起伏を持たせることによって、感情の振幅が大きくなって、感動も増大します。
 - ② 感情をプロットする：次に、「感動」を曲線にプロットしていきます。PDP では、感動を「魅了・受容・歓喜・覚醒・感傷」の 5 つに分類しています。この 5 つをゴールに沿って当てはめていきます。

わくわくしたい場合



➤ イベント、演出方法を考える

チームを作り、ゴールを設定し、感情曲線を描いたあとは、演出方法を考えます。

■同窓会プランも提供！バンケットのご紹介

同窓会のプラン作りと並行して実施しておくべきなのが、バンケット（会場）の予約です。バンケットの大きさに種類があると、準備の進行具合や参加人数の増減など状況に応じて変更ができる場合があるため、非常に便利です。PDP では各バンケットを利用いただくだけでなく、感動を演出する同窓会づくりのため、お客さまに寄り添いながら、目的やゴールをしっかりとヒアリングをし、当日だけでなくその後の関係性をどうしたいのかまでプランニングサービスも行っています。

東京 THE LANDMARK SQUARE TOKYO (ザ ランドマークスクエア トーキョー)

東京の中心地、品川駅から徒歩 1 分。文化や芸術の最先端を誇るニューヨークなど、デザインの感度の高い世界の首都をイメージした、高級感とスタイリッシュな雰囲気あふれる空間です。

アクセス：〒108-0074 東京都港区高輪 3-13-3 シナガワグース内

(旧ホテルパシフィック東京)

東海道新幹線・JR・京急線品川駅 高輪口より徒歩 1 分



大阪 THE LANDMARK SQUARE OSAKA (ザ ランドマークスクエア オオサカ)

大阪城公園内の歴史的建造物「旧第四師団司令部庁舎(もと大阪市立博物館)」をリノベーションしたバンケットが、2017年10月にオープンします。大阪城天守閣を至近に眺められるという好立地を活かしたサービスを提供します。

アクセス：〒540-0002 大阪府大阪市中央区大阪城 1-1

大阪市営地下鉄 谷町線「谷町四丁目」駅 1-B 出口から徒歩 15 分

JR 環状線「大阪城公園」駅から徒歩 20 分



神戸 THE MARCUS SQUARE KOBE (ザ マーカスクエア 神戸)

神戸駅から徒歩 2 分、神戸空港から 30 分の好立地。最大 360 名収容の大宴会場をはじめ、人数・目的に合わせ 10 の会場をご用意しています。

アクセス：〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町 1-3-5

神戸ハーバーランドホテルクラウンパレス神戸内

「神戸」駅より徒歩 2 分 / 「高速神戸」駅より徒歩 4 分の地下街にてホテル直結

「大倉山」より徒歩 8 分 / 「ハーバーランド」駅より地下鉄にてホテル直結



福岡 THE MARCUS SQUARE FUKUOKA (ザ マーカスクエア 福岡)

博多から 15 分、天神から 10 分、市街地に近接しながらも、高台の木々に囲まれた絶好の景観。福岡の街を見渡す市内随一の空間に一步足を踏み入れた瞬間から時間の流れが和らぎます。

アクセス：〒810-0032 福岡県福岡市中央区輝国 1-1-33

(アゴーラ福岡山の上ホテル&スパ内)

福岡市地下鉄七隈線「桜坂」駅より徒歩 15 分



長崎 THE MARCUS SQUARE NAGASAKI (ザ マーカスクエア 長崎)

長崎駅から直ぐの好立地。格式あるホテルでの寛ぎの宴会をお楽しみいただけます。

アクセス：〒850-0045 長崎県長崎市宝町 2-26

ザ・ホテル長崎 (旧ベストウェスタンプレミアホテル長崎) 内

JR 長崎本線長崎駅より徒歩 8 分/長崎電鉄宝町電停より徒歩 1 分

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ポジティブドリームパーソンズ 広報担当 [平岡・土屋・小田・池田]

TEL/03-5720-7880 FAX/03-5704-8674 Email/ pr_team@positive.co.jp